

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）平成30年4月1日 （至）平成31年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	障害福祉サービス等事業収益	238,814,080	212,796,580	26,017,500
	経常経費寄附金収益	250,000	300,000	-50,000
	その他の収益	0		0
	サービス活動収益計（1）	239,064,080	213,096,580	25,967,500
	人件費	164,212,140	146,312,143	17,899,997
	事業費	28,995,266	26,868,242	2,127,024
	事務費	13,699,244	10,397,383	3,301,861
	減価償却費	17,696,799	17,780,123	-83,324
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-4,669,114	-4,617,428	-51,686
	サービス活動費用計（2）	219,934,335	196,740,463	23,193,872
サービス活動増減差額（3）=（1）-（2）	19,129,745	16,356,117	2,773,628	
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	31,360	31,799	-439
	その他のサービス活動外収益	2,897,462	3,519,332	-621,870
	サービス活動外収益計（4）	2,928,822	3,551,131	-622,309
	サービス活動外費用計（5）	0	0	0
	サービス活動外増減差額（6）=（4）-（5）	2,928,822	3,551,131	-622,309
経常増減差額（7）=（3）+（6）	22,058,567	19,907,248	2,151,319	
特別増減の部	施設整備等補助金収益	0	6,848,000	-6,848,000
	特別収益計（8）	0	6,848,000	-6,848,000
	固定資産売却損・処分損	1	0	1
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
	特別費用計（9）	1	0	1
特別増減差額（10）=（8）-（9）	-1	6,848,000	-6,848,001	
当期活動増減差額（11）=（7）+（10）	22,058,566	26,755,248	-4,696,682	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（12）	288,070,517	286,818,869	1,251,648
	当期末繰越活動増減差額（13）=（11）+（12）	310,129,083	313,574,117	-3,445,034
	基本金取崩額（14）	0	0	0
	その他の積立金取崩額（15）	0	0	0
	その他の積立金積立額（16）	28,000,798	21,500,600	6,500,198
	次期繰越活動増減差額（17）=（13）+（14）+（15）-（16）	282,128,285	292,073,517	-9,945,232